

瀬戸小だより

ふれ合う 認め合う 共に学ぶ 笑顔あふれる瀬戸ケ谷小学校

mail:y3setoga@edu.city.yokohama.jp http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/setogaya/

学校だより6月号 令和4年5月31日 横浜市立瀬戸ケ谷小学校 校長 松永 淳子 IEL 713-8336 FAN 713-9749

瀬戸ケ谷小学校



『情熱!スマイル⊙』

副校長 瀬木 寿哉

木々の緑が色濃くなる時期となりました。

5月28日(土)、スポーツフェスティバルが開催されました。今年度は、団体競技の実施や保護者2名までの参観など、昨年度より規模を拡大して行うことができました。

スポーツフェスティバル本番までの約1か月、子どもたちは日々練習に取り組み、校内は活気に満ちあふれていました。 1・2年生は「ツバメ」、3・4年生は「ソイヤッ」、5・6年生は「ソーラン節」の演技を披露しました。



練習では、上の学年が手本を見せたり、昨年度の経験を活かして動きを教えたり、練習の成果をそれぞれの学年で発表しあったりと、交流しながら取り組んでいる場面もありました。5・6年生の合同練習では、6年生は5年生を前に、瀬戸ケ谷小学校伝統の「ソーラン節」を引き継ぐことを意識し、よい手本となるよう、一つひとつの動きを丁寧に、そして力強い動きを見せていました。6年生の演技を見た5年生から、「もっと練習してうまくなりたい。」「6年生のようにかっこよく踊れるようになりたい。」という声も聞かれ、互いに良い影響を与え、高め合っていました。

また、スポーツフェスティバル本番に向け、めあてを立てて取り組んだり、休み時間に自主的に練習を行ったりしていました。自分たちが立てためあてを達成しようと熱心に練習に取り組む様子が見られました。

スポーツフェスティバル本番、子どもたちから、スポーツフェスティバルのスローガン『情熱!スマイル②』の通り、キラキラ輝いた笑顔が見られ、やり切ったという達成感が感じられました。本番までの過程を通して、子どもたちは一回りも二回りも成長できたことと思います。また、協力して取り組んできたことにより、学級や学年のつながりが強まっていく様子も感じられました。



スポーツフェスティバル開催にあたり、保護者や地域の皆様のご協力をいただきました。ご家庭での日々の体調管理や練習や本番当日に流れる音楽の音などへの近隣住民の方々のご理解もありました。そして、本番の運営には、PTAのお手伝いもありました。このように、様々な方々のお力添えにより実施できたと考えております。これからも瀬戸ケ谷小学校の子どもたちが笑顔でより輝いていけるように、保護者や地域の方々にはご理解ご協力をお願いしたいと思います。